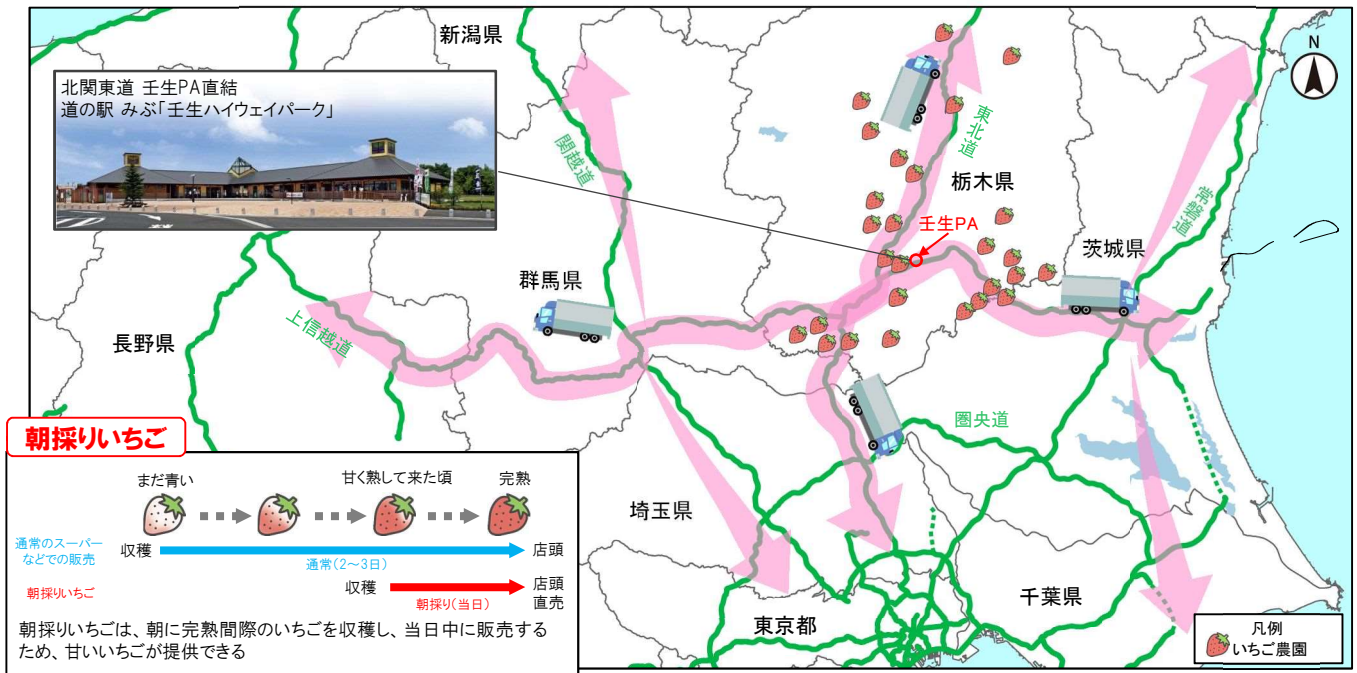


## 日本一の「いちご」を全国へ

栃木県はいちごの収穫量・作付面積・産出額が**日本一!**  
 輸送時間の短縮により、全国への出荷や**新鮮な朝採りいちご**  
**の販売**などが可能となるなど、青果品の**流通を支援**

### ■ 栃木県のいちごを全国へ出荷



### ■ 栃木県産いちごの全国順位

#### 【収穫量】

順位	都道府県	収穫量 (t)
1	栃木	25,400
2	福岡	16,700
3	熊本	12,500
4	長崎	11,100
5	静岡	10,600

**52年連続 日本一**

出典: 作物統計 (2019年)

#### 【作付面積】

順位	都道府県	作付面積 (ha)
1	栃木	533
2	福岡	439
3	熊本	309
4	静岡	293
5	長崎	273

**19年連続 日本一**

出典: 作物統計 (2019年)

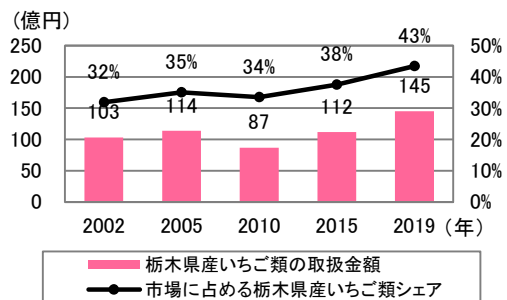
#### 【産出額】

順位	都道府県	産出額 (億円)
1	栃木	257
2	福岡	213
3	熊本	129
4	静岡	112
5	長崎	112

**24年連続 日本一**

出典: 生産農業所得統計 (2018年)

### ■ 東京都中央卸売市場の 栃木県産いちご類の取扱金額とシェア



### ■ いちごの収穫からお店に並ぶまで



北関東道利用により、輸送時間短縮が図られ、新鮮な朝採りいちごの当日販売も可能に!

出典: 販売者のヒアリング結果をもとに作成

### ■ いちご農園の声

朝採りいちごは、直売所や通販のほか、スーパーとの直接取引を行っており、北関東道を利用していると聞いています。

またこの時期は、北関東道壬生PAに車を止め、いちご狩りを楽しむお客様で賑わっています!



出典: ヒアリング調査(2021年1月実施)